







A群 スカウト精神 Scout Spirit			
	A7 地球市民	地球的課題	(1) 地球規模で問題となっていることを4つ以上挙げ、その原因と思われることを調べる。
		国 連	(2) 国際連合（国連）の目的と仕組みを説明する。
		ユニセフ他	(3) 「ユニセフ」またはそれ以外の国連機関について調べ、その機関が主催する活動に協力または参加する。
		NGO、 NPO ☆	(4) 国連機関以外のNGO・NPOについて調べ、できればその活動に参加している人の話を聞く。
		青少年問題	(5) 自分と同年代の海外の青少年が直面している問題について調べる。
		地球的解決	(6) 地球規模の問題を解決するために、自分たちが普段のスカウト活動中でも行えることを話し合い実行する。

	A8 B - P	B-P 伝記	(1) ボーイスカウトの創始者ロバート・ベーデン-パウエル（B-P）の生涯について知り、隊集会、班集会または家族に話をする。
		B-Pプログラム	(2) B-Pをテーマにしたプログラムを計画し実施する
		スカウト史	(3) スカウト運動の世界と日本の歴史を知り、隊集会、班集会または家族に話をする。
		S . F . B	(4) 「スカウティング・フォア・ボーイズ」の興味があったところの感想文を書く。
		B-Pの足跡	(5) B-Pが訪問した国・都市を調べ、隊集会、班集会または家族に話をする。
		ラストメッセージ	(6) B-Pのラストメッセージを読んで、班集会で話し合う。

	A9 リーダーシップ	率先垂範	○ (1) 班の中で模範となる行動をとるために心掛けていることを述べる。
		自治役員 ☆	(2) 学校の自治会や部活動等に積極的に参加し、できれば役員、各種委員等をつとめる。
		特技披露	○ (3) 班員の得意な技能を活用した集会を企画し実施する。
		班議長	○ (4) 班会議で班員の意見をまとめ、班長会議等で活動や集会を提案する。
		班員把握	○ (5) 班員の性格を知るとともに、学校や塾等の予定を把握する。
		隊参画	○ (6) 隊活動に積極的に参画する班長、次長、上級班長、隊付等をつとめる。 (隊長が同等と認めた場合は、上記役務に限らない)

B群 健康と発達 Personal Development			
	B1 健康	日常の健康 △	(1) 家族と「健康な生活」について話し合い、自分の健康のために日常生活で必要と思われることを知り、実践する。
		害があるもの	○ (2) 「たばこ」や「アルコール」「薬物」が、健康や身体の成長にどのような害があるか説明する。
		内 臓	(3) 人体の主な臓器の機能と、それぞれを健康な状態に維持するために必要なことを説明する。
		アレルギー	(4) 代表的なアレルギーについて原因、種類、対策等を説明する。
		公衆衛生 ☆	(5) 公衆衛生と自分たちの生活の関わりについて、担当する行政機関を訪れ話しを聞く。
		健康記事	(6) 新聞等の報道から「健康」に関連する記事の一つを選び概略をまとめる。

	B2 安全	交通安全	○ (1) 交通事故にあわないための注意事項を述べる。
		安全チェック	○ (2) スカウト活動中の「安全チェックリスト」を作る。
		安全係	○ (3) 班の「安全係」を3か月以上担当する。
		刃 物	○ (4) ナイフ等の正しい使用と手入れの方法を知り、携行する場合の注意義務を言う。
		休 憩	(5) 疲労と安全確保の関係について述べ、特に野外活動における適切な休憩のとり方について説明する。
		家庭安全等 ☆	(6) 家庭、または学校等の中で、「安全」のために改善をした方がよいと思われることを指摘する。

	B3 水泳	水泳準備	○ (1) 水泳するとき特に危険から身を守るために守らねばならないことを説明する。
		100m泳	(2) 足から水にとびこみ、100m以上泳ぐ。（場所と所要時間を制限しない）
		飛びこみ注意	(3) 岸・船・プールサイドなどから水中に飛びこむとき、注意する事柄を説明する。
		バディシステム	(4) バディシステムについて知り、実際に隊または班の活動で実施する。
		溺者救助	(5) 溺れている人を、水に入らないで救助する方法を説明する。
		着衣水泳	○ (6) 隊長の指導を受け、服を着たまま泳ぐ体験をする。

○印は隊長、△印は家族、☆印は細目の関係者（訪問先の人等）が認定